

2018年第3四半期 決算説明資料

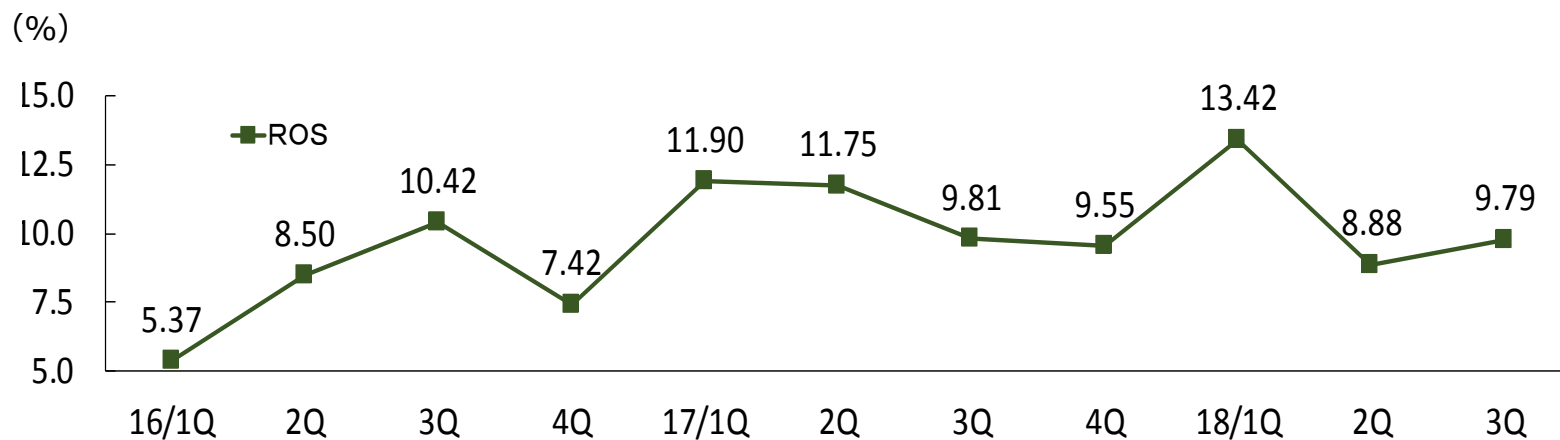
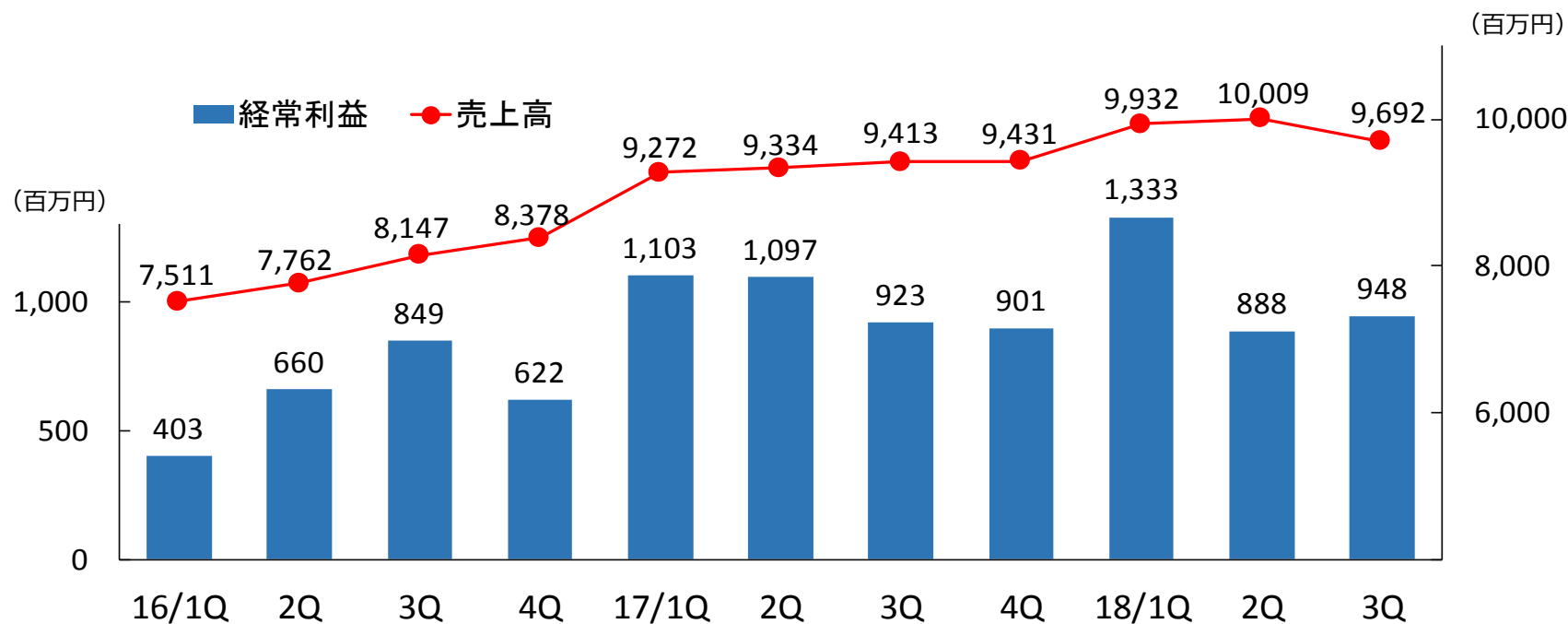
2019年1月30日

Micro&Fine Technology



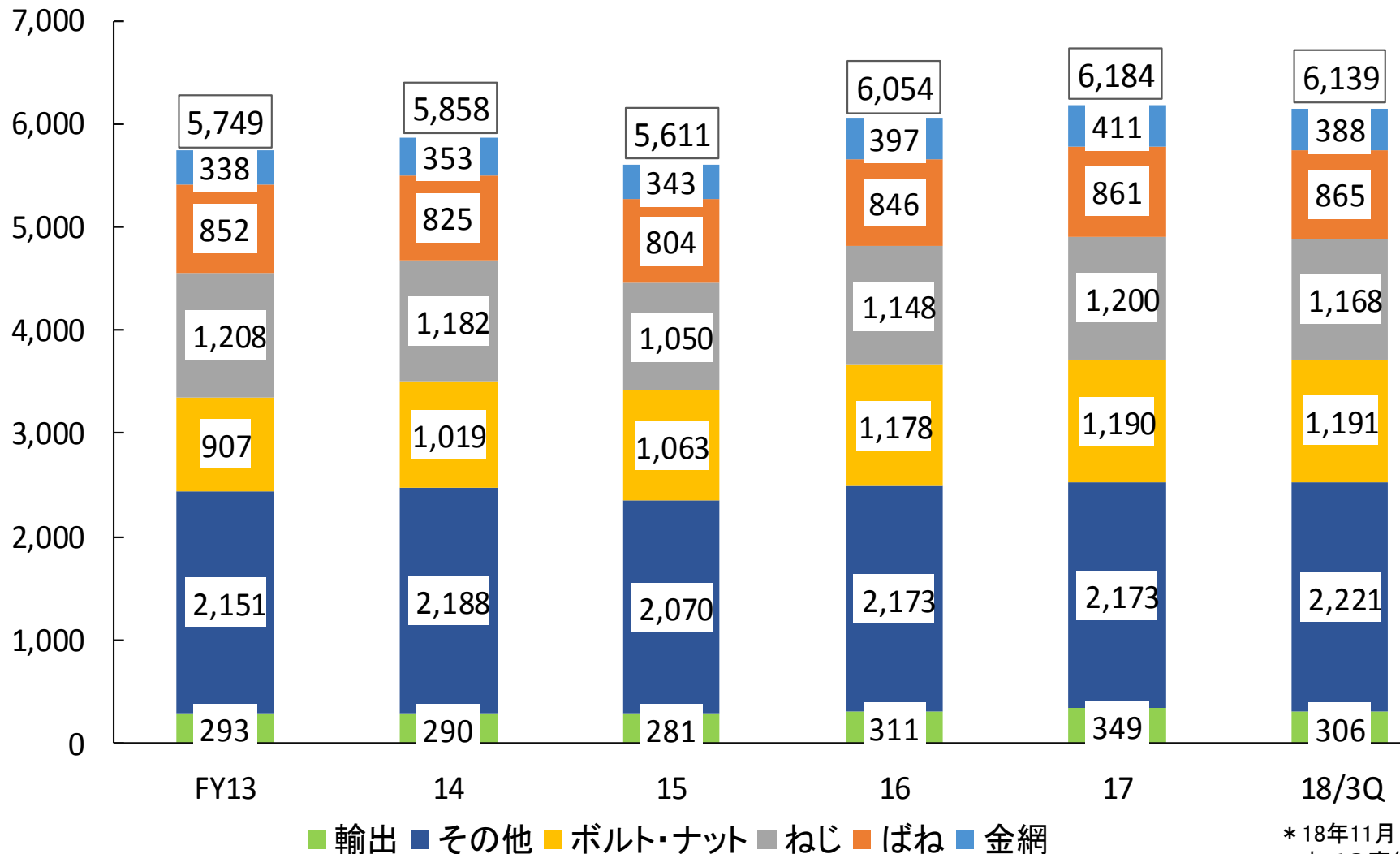
日本精線株式会社

連結売上高・経常利益推移(四半期毎)



業界出荷数量の推移(ステンレス鋼線)

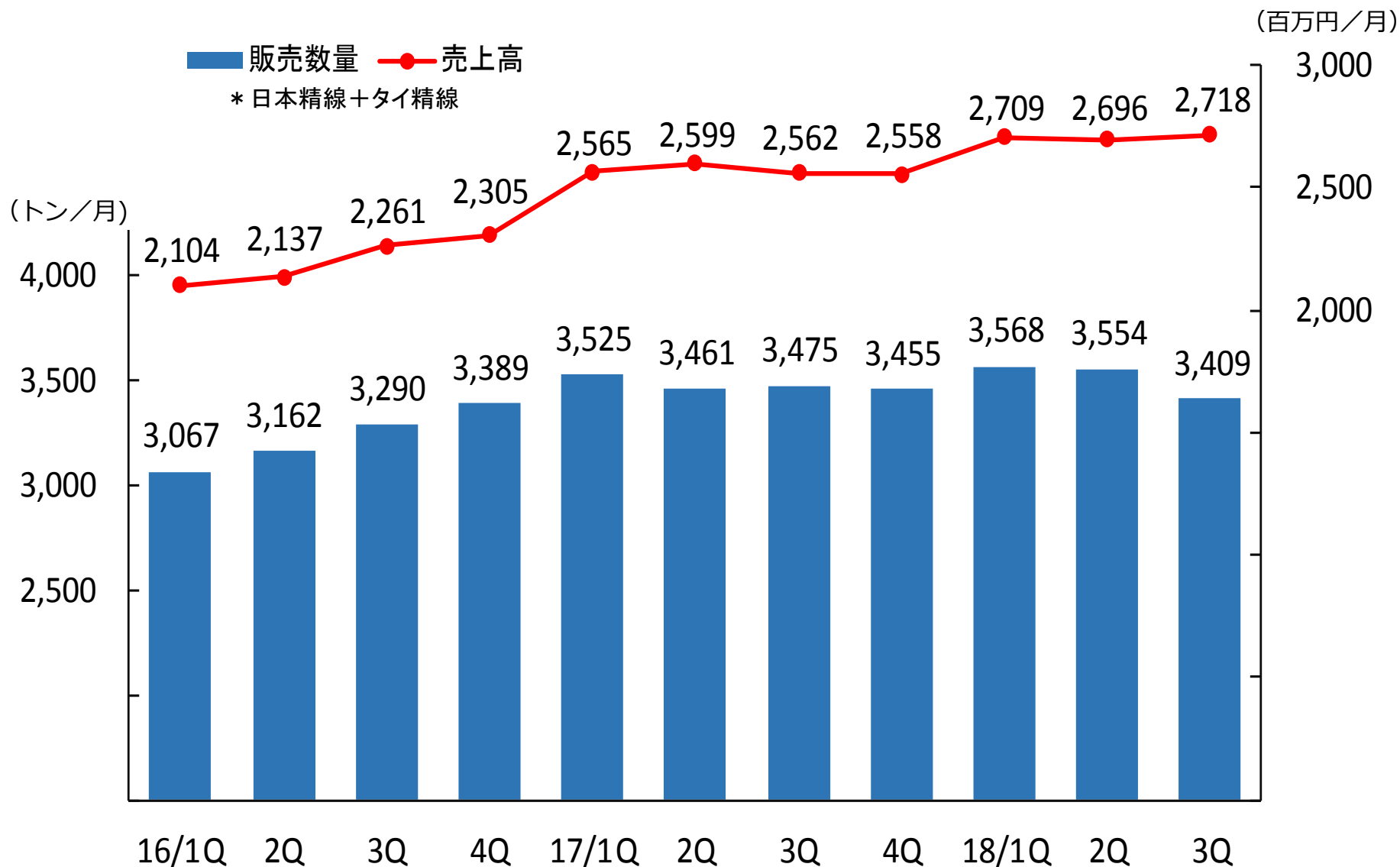
(トン/月)



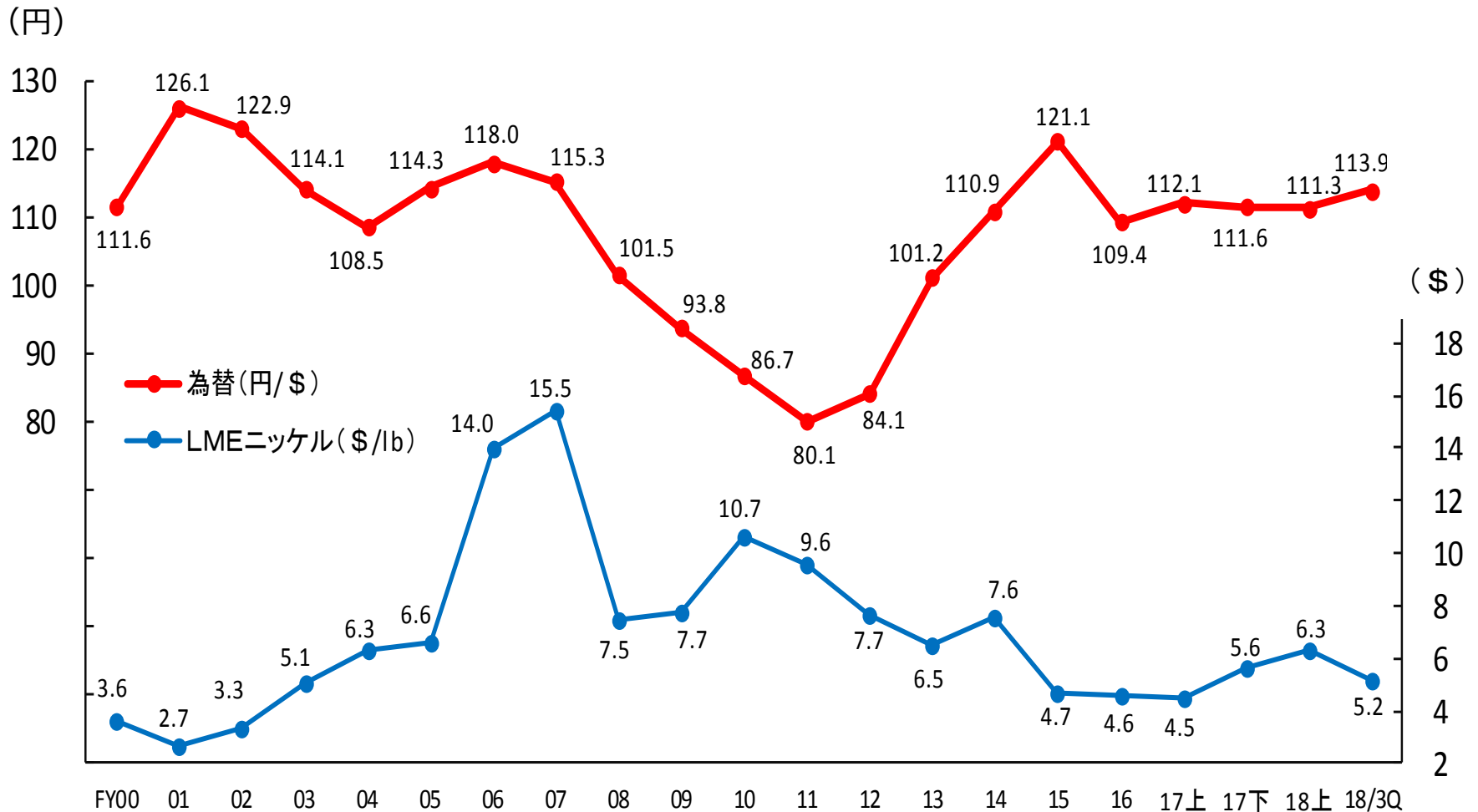
* 18年11月
までの実績

出所:ステンレス協会

部門別売上高の状況(ステンレス鋼線)



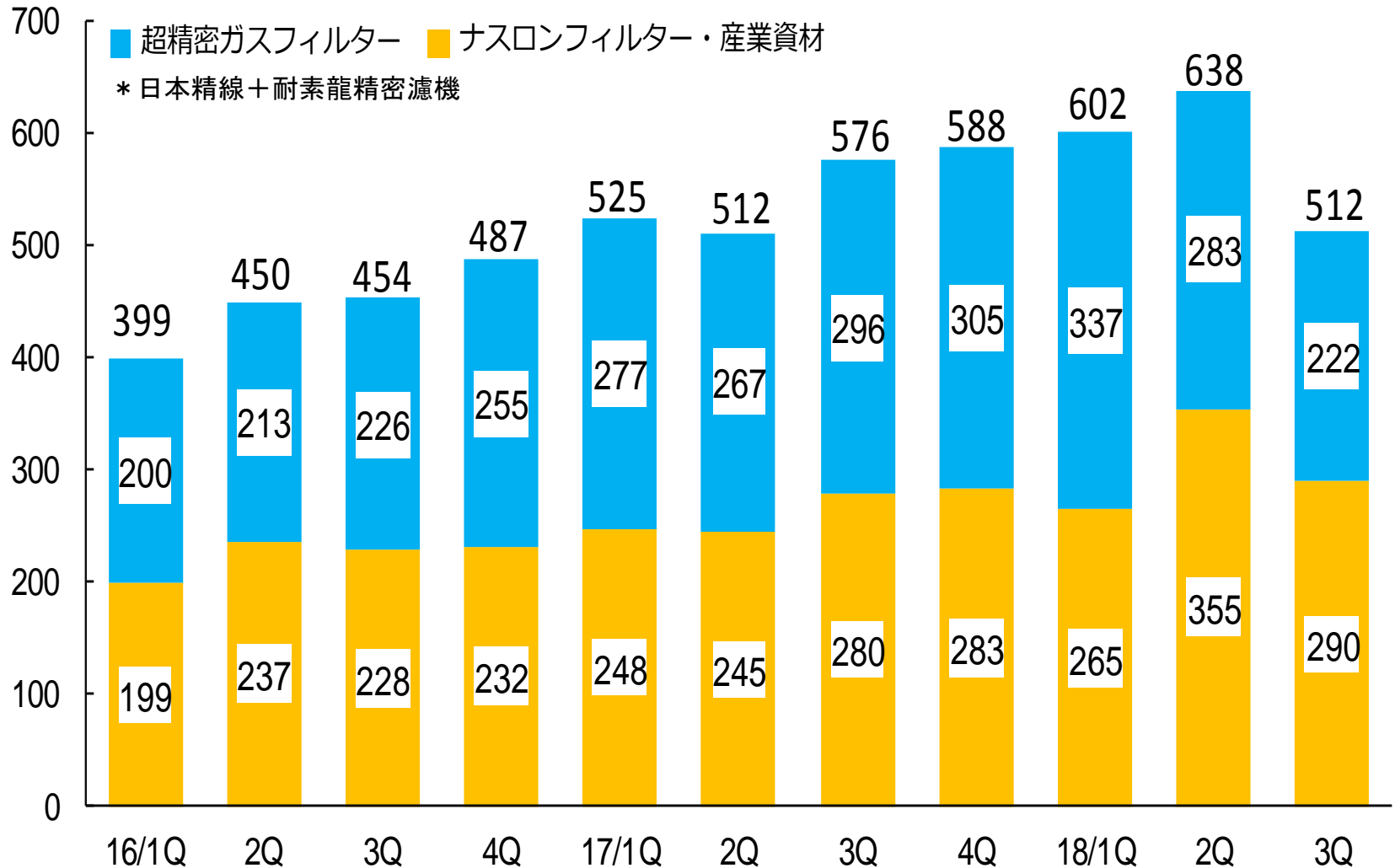
LMEニッケル価格・為替推移



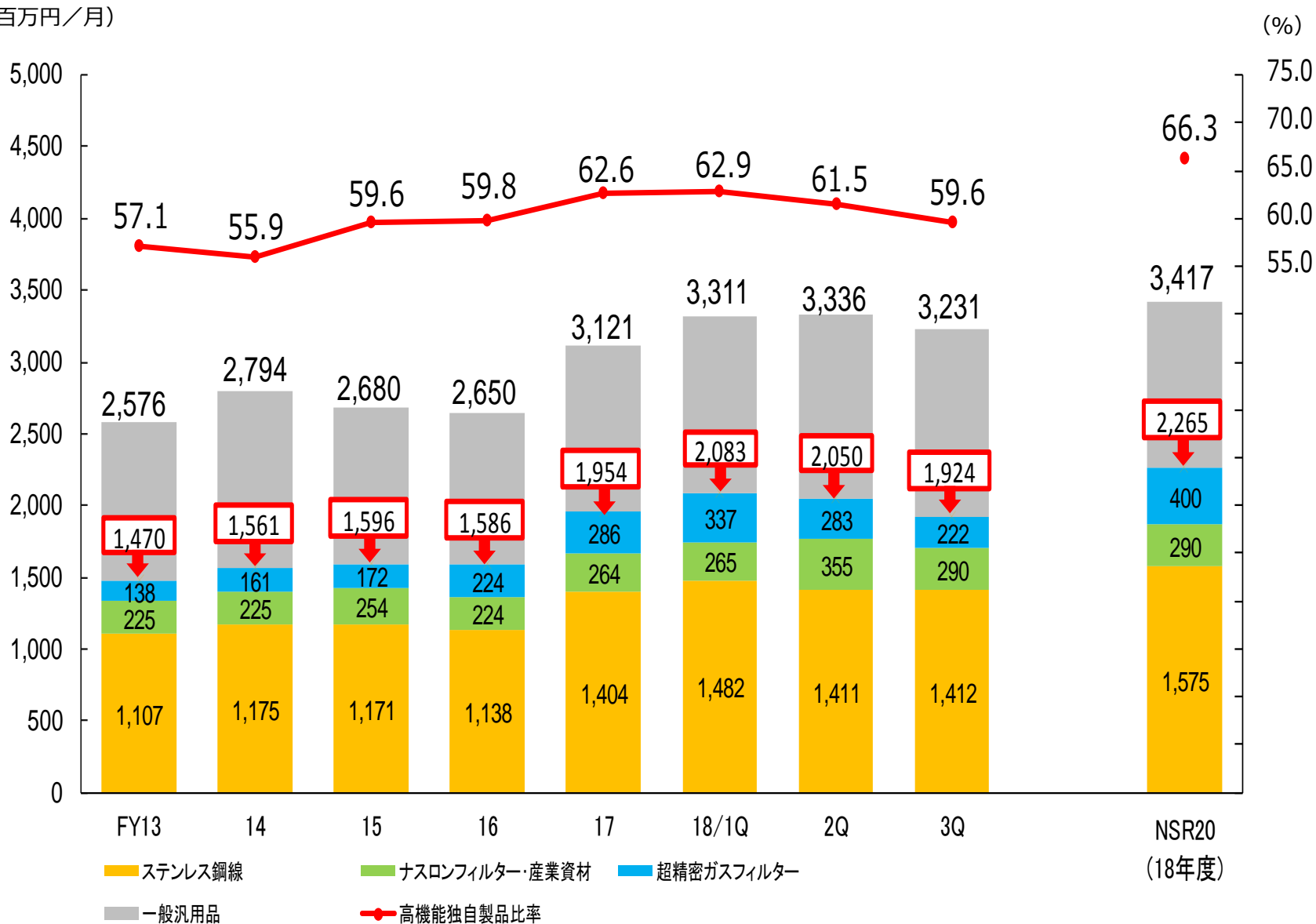
ニッケル価格は第2四半期以降、軟調な動きとなり、一時4ドル台まで下落

部門別売上高の状況(金属繊維)

(百万円/月)

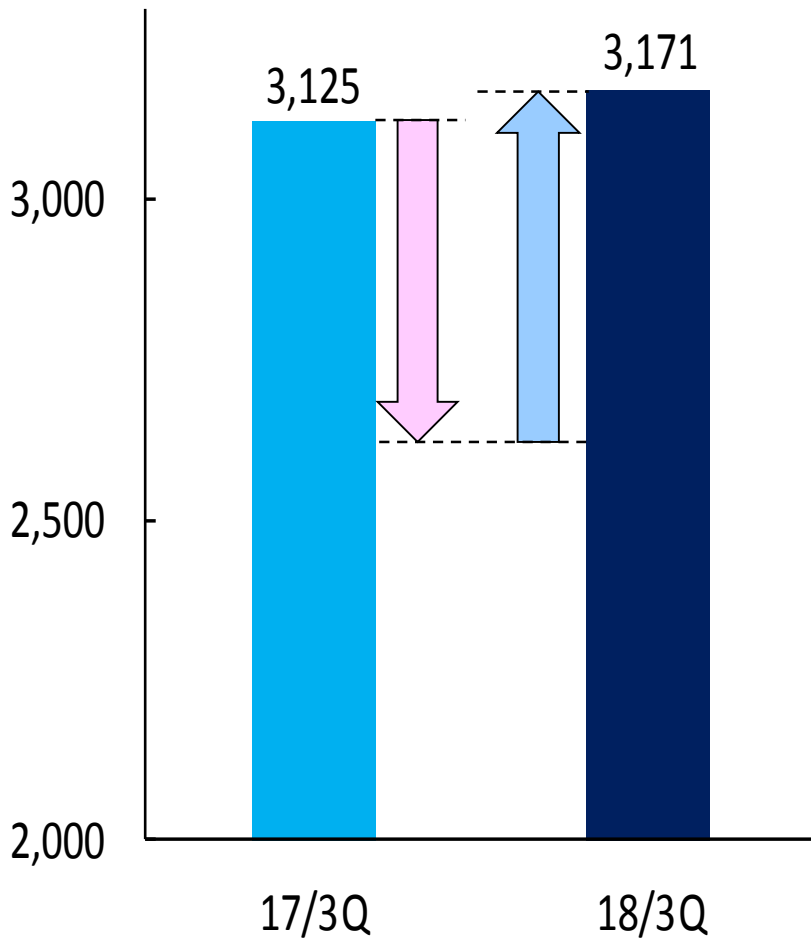


(百万円/月)



経常利益の変化要因(前年同期対比)

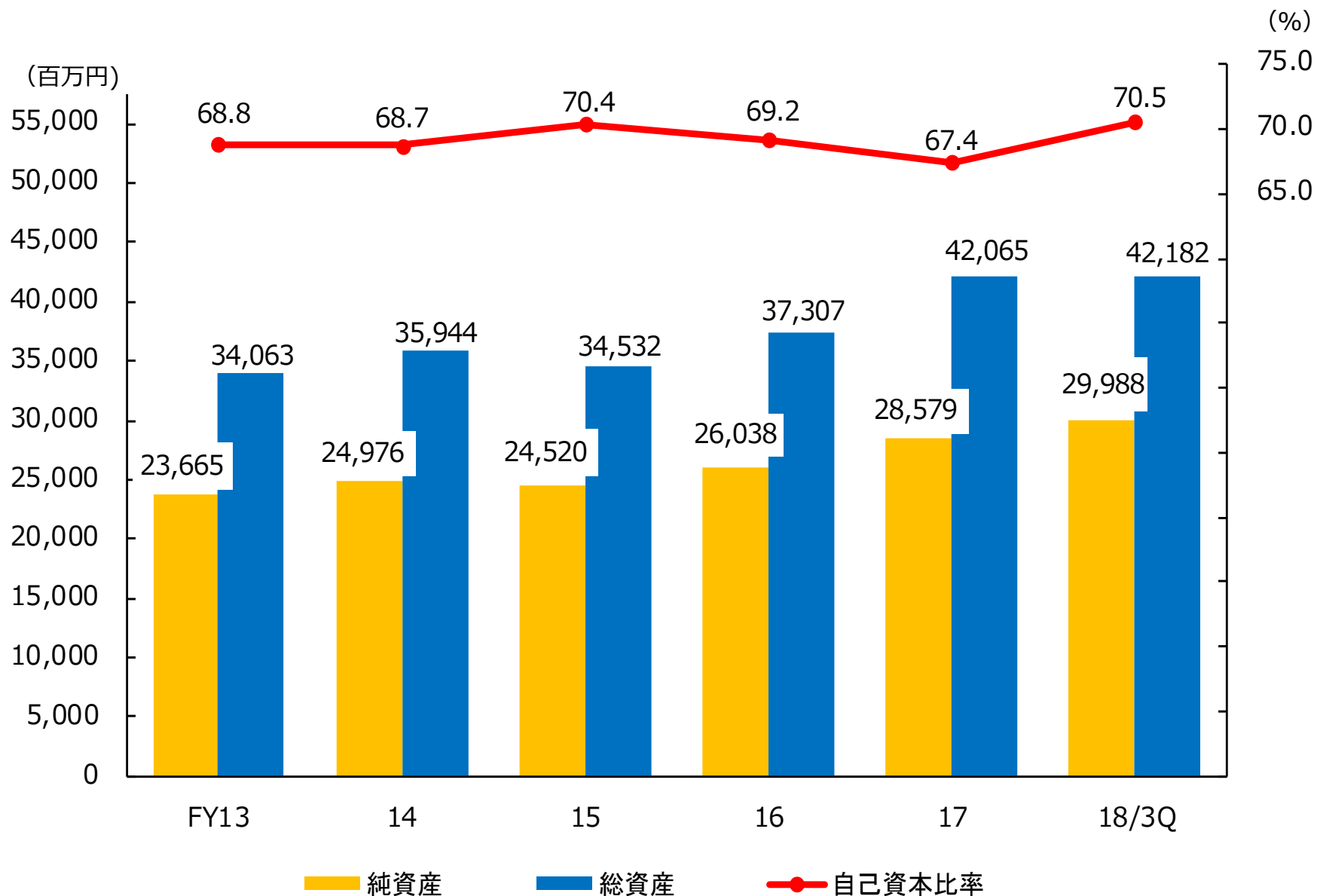
(百万円)



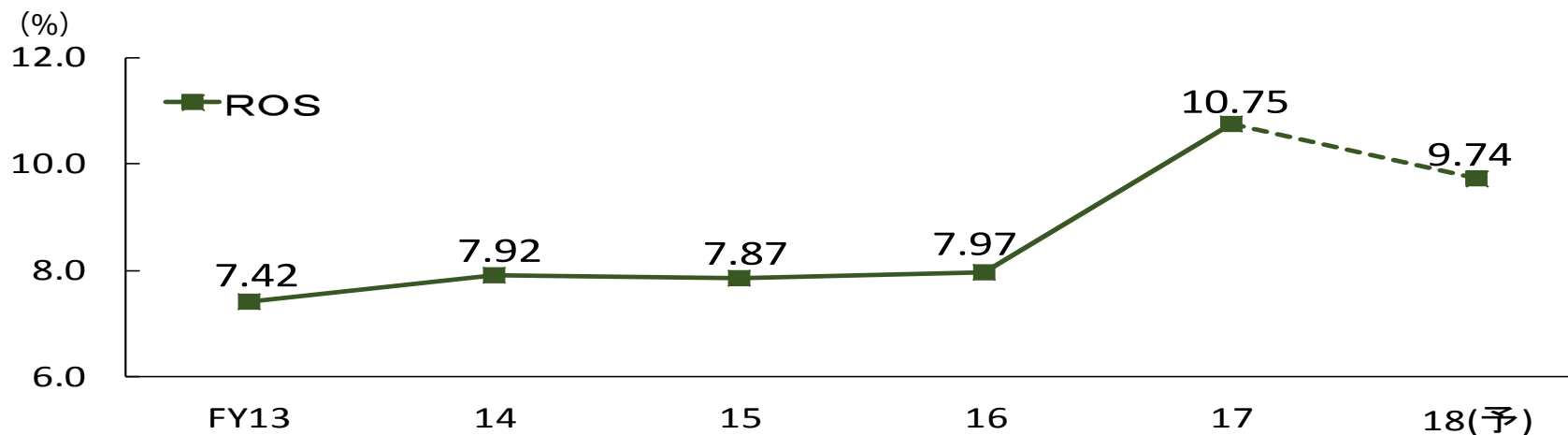
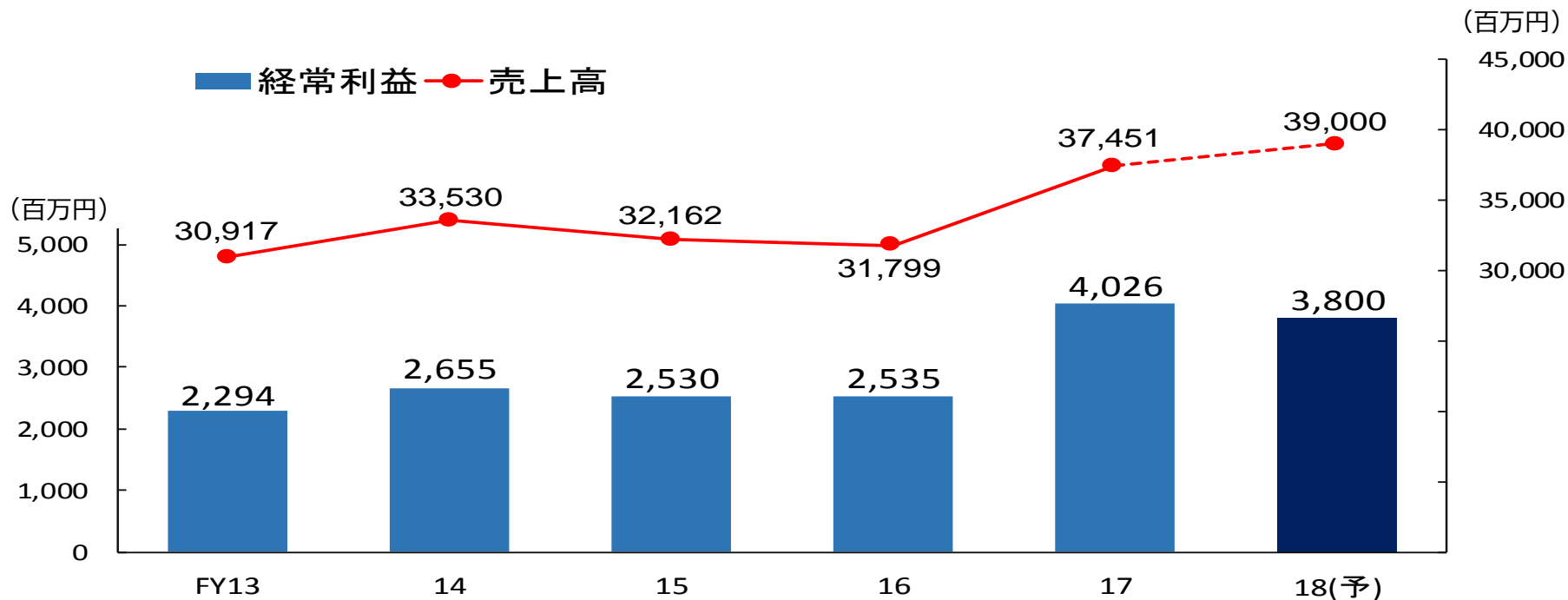
(百万円)

17年3Q経常利益		3,125		
対比変化	営業損益	Ni市況	-	+275
		数量変化	-	+100
		内容差	-	+100
		固定費	▲ 500	-
		合計	▲ 500	+475
	営業外損益	-	+70	
18年3Q経常利益		3,171(+45)		

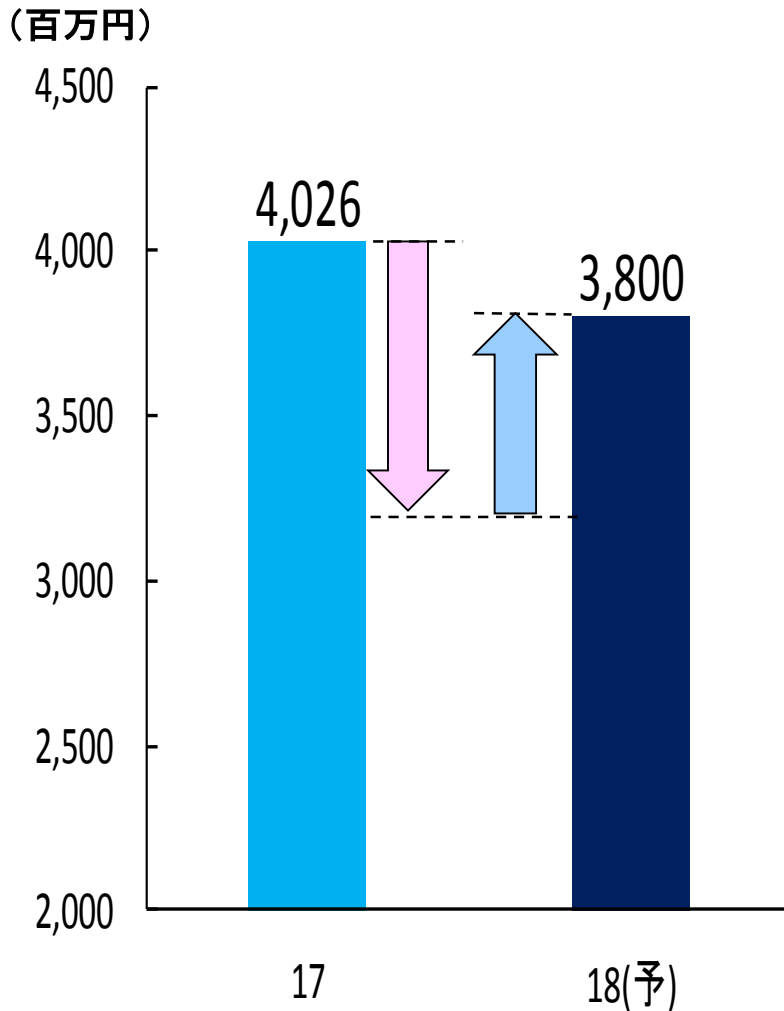
総資産・純資産・自己資本比率



18年度 連結業績見通し



経常利益の変化要因(当期予想前期対比)

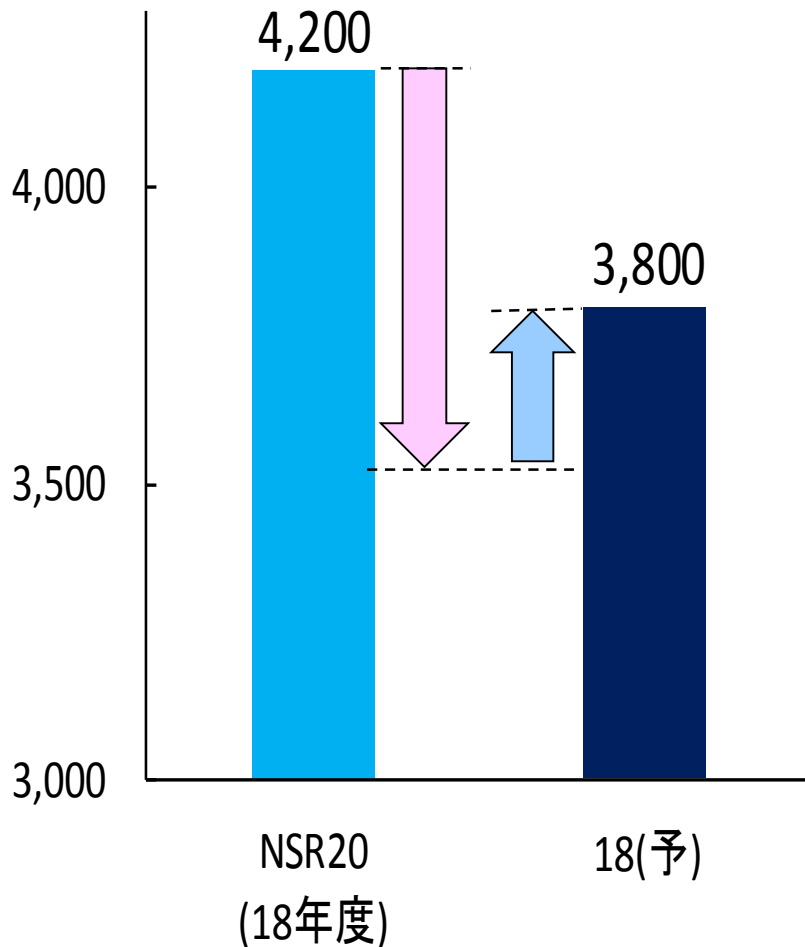


(百万円)

18年3月期経常利益		4,026		
対比変化	営業損益	Ni市況	-	+275
		数量変化	-	-
		内容差	-	+320
		固定費	▲ 800	-
		合計	▲ 800	+595
	営業外損益	▲ 21	-	
19年3月期経常利益		3,800(▲226)		

経常利益の変化要因(当期予想中計対比)

(百万円)



(百万円)

NSR20(18年度) 経常利益		4,200		
対比変化	営業損益	Ni市況	-	+275
		数量変化	▲ 100	-
		内容差	▲ 475	-
		固定費	▲ 100	-
		合計	▲ 675	+275
	営業外損益	-	-	
19年3月期経常利益		3,800(▲400)		



(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。